

送辞

桜の木もつぼみをふくらませ、春の訪れを感じさせる今日、この良き日に隅田中学校を卒業される八十二名の先輩方、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

今、皆さんと過ごした日々を振り返ってみると、一・二年生の前に立つその力強く、優しい背中がよみがえってきます。

昨年は、新型コロナウイルスへの感染対策のため、多くの行事がなくなってしまいました。そんななか、開催することができた体育祭。前日の雨天の影響で開催できるかどうか心配でしたが、何とか開催することができました。きっと、先輩方の思いが届いたのだと思います。感染対策のため、規模を縮小しての半日開催となりましたが、今年度のスローガン、*気炎万丈〜one for all・all for one*」の通り、大いに盛り上がり、大満足な体育祭となりました。

三年生の団長、副団長が中心となり、各色組をまとめてくださったおかげで、学年の壁を越え、皆が一丸となり、全員が協力して頑張ることができました。一人ひとりがチームのために本気で競い、応援し、心から楽しみ、新しい形での体育祭を素晴らしい思い出にすることができました。体育祭後に全員で輪になり、校歌を歌い、帽子を空に舞い上げた宴は、とても印象深く、感動しました。

もっとみんなと…。とやり切れない気持ちもあったと思います。しかし、そんな苦難を乗り越えたことで先輩方は必ず強くなっているはずです。

Never give up。一歩先を目指して」。目標を高く持ち、先頭を走る先輩方の存在はとても大きく、そんな先輩方を頼ってばかりいました。いつまでも、そんな先輩方は僕達の目標です。

明日から頼りにしていた先輩方がいない。」とても寂しく、不安な気持ちが込み上げてきます。先輩方と過ごすことのできた時間、先輩方からの学びはかけがえのない宝物です。先輩方が受け継いできた伝統や校風を、今度は私たちが引き継ぎ、先輩方に教えていただいたことを胸に、より「層素晴らしい学校にしたい」と思います。

先輩方が隅田中学校で過ごした三年の月日。色々な出来事に「喜」「憂し」、心が挫けそうになったこともあったでしょう。しかし、隅田中学生であったからこそ感じることもできた喜び、この仲間たちと「一緒だったからこそ乗り越え、掴むことができた幸せ。それらをかけがえのない思い出とし、輝かしい未来に向けて大きな一歩を踏み出していきましょう。僕たちはそんな先輩方のことを、ここ隅田中学校から応援しています。先輩方への感謝とお祝いの気持ちを込めて送辞とさせていただきます。

令和三年三月八日

生徒代表 田口祥大